

患者さまへ

「急性 A 型大動脈解離術後の低酸素血症に対する一酸化窒素吸入療法の影響についての検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2019 年 4 月から 2023 年 12 月までに急性 A 型大動脈解離に対して人工血管置換術を受けられた方
2 研究目的・方法	急性 A 型大動脈解離術後の症例のうち、ICU(集中治療室)帰室時の動脈血酸素分圧/酸素濃度比(Pao2/Fio2 ratio:P/F ratio)150 以下の症例のなかで、ICU 帰室後に NO (一酸化窒素)を投与しなかった症例と NO を投与した症例について比較検討することにより、NO の効果が明確になることが期待できる可能性があります。NO 投与の基準は ICU 帰室時 P/F ratio 150 以下です。当院では NO 吸入療法を 2021 年 4 月に導入しており、導入前(2019 年 4 月から 2021 年 3 月)の NO を投与しなかった症例と、導入後(2021 年 4 月から 2023 年 12 月)の NO を投与した症例について比較検討します。 研究の期間:施設院長許可(2024 年 11 月予定)後~2025 年 3 月予定
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報:性別、身長、体重、体表面積、BMI、喫煙歴、手術直前の検査値、手術情報(手術時間、体外循環時間、大動脈遮断時間、循環停止時間、脳灌流時間、最低直腸温度、輸血量、水分出納量(I/O バランス)、尿量、出血量、ICU 帰室後の P/F ratio、収縮期血圧、中心静脈圧、心係数、カテコラミン使用時間、気管挿管時間、ICU 滞在日数、気管切開率、血清クレアチニン値、尿量、出血量 等)
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 安田英之(研究責任者)・名古屋徳洲会総合病院 臨床工学室 住所:春日井市高蔵寺町北 2-52 連絡先:0568-51-8711